様式F-1

共同利用（施設・実験装置・観測機器）申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

東京大学地震研究所長　殿

〔代表者〕

職　名

所属機関・部局名

住　所　〒

電　話

E-mail

下記のとおり、施設・実験装置・観測機器の利用について申請します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究課題名 |  | | |
| 機器名称（共同利用コード）  及び台数  （複数機器の組合せの場合はセット数） | （共同利用コード：　　　　　　 ）  台（セット）数 | | |
| 利用期間  （年度を越えて利用する場合は再申請すること） | 新規　・　継続　　（該当するものを○で囲む）  　　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 | | |
| 研究目的および  共同利用内容  （使用場所・用途・利用形態等） |  | | |
| 研究課題参加予定人数  （学部生を含め当該施設、機器等を利用予定の人数を記載すること） | 名（うち学生　　名） | | |
| 指導教員  （大学院生が代表者として申請する場合のみ記載すること） | 氏　　名 | 所属機関名 | 職名 |
| 地震研究所担当教員名  （その他事前連絡済みの教員名含む） |  | | |
| 備考  （前回の申請に続けて、同じ機器を継続して利用したい場合は、その旨も併せて  記載すること） |  | | |

※東京大学地震研究所共同利用の助成を受けた研究成果を論文等に発表する際には、必ず論文等に東京大学地震研究所共同利用により助成を受けた旨を謝辞へ記載し、別刷やデータ（PDF、配布元URL情報でも可）などの提出をお願いいたします。

（記載例：共同利用コード｢2022-F-01｣）

【英文】：下のいずれか

・This study was supported by ERI JURP 2022-F-01 in Earthquake Research Institute, the University of Tokyo.

・This study was funded by Earthquake Res. Inst., the University of Tokyo, Joint Research program 2022-F-01.

【和文】：本研究は東京大学地震研究所共同利用(2022-F-01)の援助をうけました。